

アウルは5年目に入りました

おかげさまで「子どもの森アウル」も5年目に突入しました。最初は利用者1名からスタートしましたが、皆様のお力により、現在は大勢の子供たちが集まる場になりました。心より感謝申し上げます。



5年目を一つの節目として、新たな気持ちで「学校でもない、家庭でもない、新たな子どもの居場所づくり」を目指して子ども達の療育に真剣に取り組むとともに、保護者の皆様や地域の方々とのつながりを大切にしたい企画にも取り組んでまいりたいと思います。これからも皆様のお力をお貸し願えればと思っております。

どうぞよろしくお願いいたします。

新しいスタッフ紹介

黒田 景子 T (児童指導員)

はじめまして！このたびアウルに新しく加わりました黒田景子です。色々な活動をとおしてお子様が安心して過ごしながら成長していけるよう、お手伝いさせていただきたいと思っております。

どうぞよろしくお願いいたします。

お知らせ

- ・アウルの間行事等計画を作成しましたのでお配りします。
- ・5月の連休明けにアウル懇談会を行います。詳細は後日、文書でお知らせします。(内容は前年度の反省、個別支援計画などについてです)



3月の様子

【アウル卒業式】

3月9日に小学校、中学校を卒業する子や、ご家庭の都合でアウルを

卒業する子の「アウル卒業式」が行われました。一人ひとりにアウル作成の卒業証書と思い出のたくさん詰まったアルバムが手渡されました。皆さんとても立派に受け取ってくれました。また、卒業以外の子たちも真剣にその様子を見ていました。

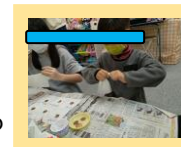


学校とは一味違った卒業式の雰囲気、参加した子どもたちみんなで作ってくれたので、とても良い式になりました。最後はみんなで記念写真を撮りました。

【実験】3月22日、いろいろな調味料を使って10円玉をきれいにする

「調味料の力」という実験を行いました。使った調味料はケチャップ、酢、塩水、ソース、マヨネーズ、醤油など。

どの調味料が一番10円玉を光らせる



ことができるか、みんな真剣に磨いていました。

【他にもいろいろ】

外出体験では埋蔵文化センター、白石体育館、ボウリングなどにも行きました。制作活動では「パズル



(伝言ゲーム)

おもちゃ」「4月の壁飾り」「ぶんぶんコマ」「刺し子」「紙粘土」「ステンドグラス」などを行い、遊びでは「伝言ゲーム」をしました。みんな集中して活動できていました。



(ステンドグラス作り)

個別の懇談終わりました

5月9日（月）から20日（金）の間に多くの方の個別懇談を実施いたしました。お忙しい中を来所していただいたり、電話での懇談に時間を作っていただき誠にありがとうございました。

懇談では、お子様の様子に関して新たな発見をさせていただくこともあったり、将来や今の子供像を確認させていただいたり、アウル教材へのアドバイスをいただいたり…たくさんのお話を学ばせていただきました。本当にありがとうございました。

今回ご都合が悪く懇談ができなかった方は、是非ともご都合の良いときにお話を聞かせていただければ幸いです。

次回の個別懇談は10月17日（月）から26日（水）の期間を予定しております。時期が近くなりましたらまたご案内させていただきますので、よろしくお願いいたします。



公園での活動

子ども達の要望もあり、4月後半から公園での活動の機会が増えてきました。

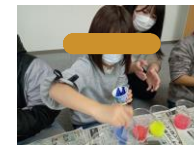


出来る限り大きめの公園に行って伸び伸びと活動できるようにしています。雪のあるときにはできない野球、サッカー、鬼ごっこ、大型遊具などの活動をしています。活動時間を少しでも多く取るために、公園で帰りの会をすることが多くあります。

その際はなかなか連絡帳に公園での様子を記入するのは難しいので、口頭でお伝えすることが多いと思います。ご理解の程、よろしくお願いいたします。

4月の活動の様子

制作では「魚釣りゲーム作り」「刺し子」「くるくるヘビ」「色水あそび」「粘土」「5月の壁飾り作り」「プラ板」などの活動をしました。作った作品で遊んだり、自分でいろいろ工夫したりする様子がみられました。



外出体験は「青少年科学館」「北海道大学博物館」「北広島エコミュージアム」に行きました。北広島に行った帰りには



ファイターズの新球場建築の様子も見てきました。予想以上に大きくてビックリ！でした。来年春の開幕がとても楽しみです。



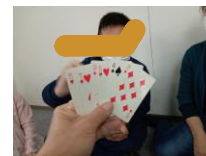
【粘土】

調理は「カレーライス」作りをしました。

子どもはカレーライスが大好き。

材料の刻みから完成まで

みんなで協力して作りました。美味しく出来上がりました。満足、満足！



【トランプ大会】



【カブラ】

第2回茶話会のお知らせ

6月15日（水）の午前中に第2回目の茶話会を行います。今回のメインテーマは「食について」です。子どもたちの活動や保護者の皆様のお悩みトークなどの内容に加え、食をテーマとした内容について交流を深めたいと思います。メインティーチャーは子どもの森アウルフレンズのスタッフ、中村 T です。

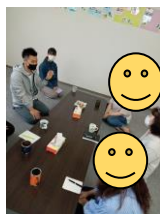
- 食生活は心の乱れにつながる？
- 食を変えればアトピーやアレルギーが改善？
- 腸と脳は相互に影響？
- 食生活の変化は行動の変化？





茶話会が行われました

6月15日(水)に茶話会が行われました。フレンズのスタッフである中村泰征 T から「食」に関する話を聞きました。とても身近な話題であったので参加者一人一人が熱心に聞き入り、メモをとる姿も見られました。



参加者からの感想

今回のテーマは食生活についてでした。メイン T の泰征先生を中心に興味深いお話をたくさん聞くことができました。「人工甘味料は脳をマヒさせてしまう。砂糖、小麦粉、乳製品を取りすぎると感情のコントロールが難しくなる…。そのため、できるだけ天然の物、添加物の入っていない物(おやつには甘味料としてハチミツ、果物、おにぎりなど)をバランスよく」とのことでした。しかし、あれダメ、これもダメと制限してしまうと苦しくなってしまうので、まずは商品の裏面の原材料の欄をチェックする習慣をつけて、体に良い食品の摂取を意識していきたいです。

次回の茶話会でもいろいろな話で交流できるのが楽しみです。(小野沢)

～お知らせ～

右のQRコードをスマホで読み取ってください。アウルのホームページの[ブログ](#)につながります。普段のアウルの活動様子がご覧いただけます。ぜひ一度ご覧ください。

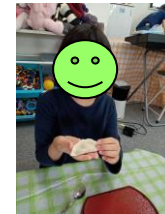


5月の活動の様子です

5月もたくさんの活動を行いました。個人での制作、共同作品の制作、調理、外出体験(公園や見学)、実験、遊び…。どの活動も一生懸命にやる姿がたくさん見られました。



【調理一ぎょうざ作り】



【実験一水にぬれない紙】



【マグネットカー】



【鉄道技術館】



【マステ共同作品】



【ロケット制作】

セカンドハウスでの活動

(作業) 去年は紙すきを中心に行っていたセカンドハウスでの作業ですが、現在はラベル貼り、割りばしの袋入れ、紙の三つ折り、小物の振り分けなどを行っています。とっても熱心に取り組んでいます。今後まだまだ作業種を増やしていく予定です。



(学習) セカンドハウスは個別の学習場所としても有効に活用しています。静かな環境で、集中して学習に取り組む姿がみられます。

いよいよ夏休み

今年の夏休みがいよいよ始まりました。学校種によって夏休み期間は違いますが、いちおうアウルの夏休み期間を7月26日（火）から8月19日（金）までと設定いたしました。ただし、その前もしくはその後に夏休みが終了する学校におきましては柔軟に対応したいと思います。

コロナ感染の始まりから3回目の夏を迎え、今年の夏は過去2年間自粛してきた体験・行事を復活させていこうと計画を立てましたが、やはりすべて元に戻すという訳にもいかず、他の人が多数集まる水遊び等につきましては中止にいたしました。アウルでの感染予防がしっかりとれる体験・行事のみを復活させ実施いたします。

コロナと向き合いながら、いかに子ども達の活動を充実させていくかは、難しい課題ではありますが、コロナ以前の活発さを少しずつ模索していきたいと考えています。

皆様のご理解をよろしくお願いいたします。

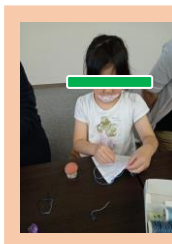


アウルのブログ

先月号でもお知らせしましたが、アウルのホームページにあるブログをぜひご覧ください。左のバーコードを読みとりますと、すぐにつながります。



【カードしりとり】



【さしこ】

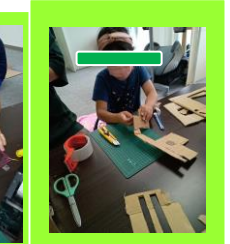


【食品サンプルづくり】

活動の様子



【スライムづくり】



【調べて作ろうアウルのクルマ】

【学 習】



【さとらんどー火おこし体験】



【実験—光る絵】



【制作—8月壁飾りづくり】



【自由遊び】



Ｙさんが遊びに来てくれました。1年3か月ぶり？大人になったＹさん！笑顔は変わりませんね。また顔をみせてくださいね。



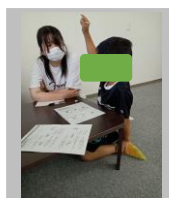
夏休みがおわり

今年の夏休みも終わりにになりました。今年の夏休みの活動はコロナ以前の活動も計画していましたが、やはりコロナ感染の拡大の影響もありいくつかの活動は中止になりました（豊平川ウォーターガーデン、工場見学）。しかし、それでも子どもたちの真剣さと笑顔と創造性、パワフルさがたくさん見られた夏休みでもありました。私たちスタッフは子ども達からたくさんの「充実感」をいただきました。感謝いっぱいです。

アウルでは今、フレンズに続く3号店の準備を進めています。オープンには12月のはじめです。場所は白石区北郷3条3丁目（放デイ「くっきー」さんのあと）。対象は年長さんから小学3年生くらい。「ことば」を少し重点に置いて子ども達がのびのびと活動できる総合的な療育を考えています。3号店の名称はまだ決まっていませんが、皆様の応援をよろしくお願いいたします

今月の活動

今月は夏休み期間ということもあり、外出する機会が多くなりました。しかし外出しない日の午前中は約1時間の「夏休み宿題」等に取り組みました。個人によって学習進度は違いますが、夏休み中盤で「宿題全部終わった。やった～」と喜んでいる子も見られました。



8月9日（水）に夏休み最大の行事「アウル夏祭り」が行われました。色々な企画に子どもたちは大喜びでした。



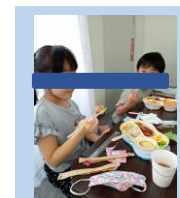
【お絵かきですよ】

【大型紙芝居】

【箱の中身は何かな】



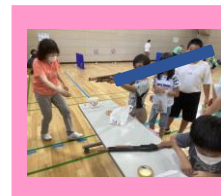
【セレクトおやつ】



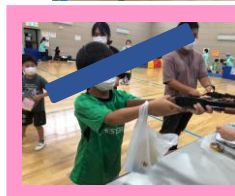
【昼食タイム】



【的あて】



【射 的】

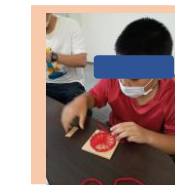


【輪投げ】

夏休みは他にもたくさんの活動があり、子ども達は目いっぱいのパワーをたくさん見せてくれました。Good!



【スタンドグラス】



【ストリングアート】



【さとらんどー自転車】



【バーベキュー】



【ふわふわスライム】



こどもあうる

札幌市白石区北郷2条7丁目4-1 TEL 011-867-0354

子どもの森
アウル通信
NO.47
R4. 9. 26
(文責久保)

秋の深まり



台風の子節になり、各地の風の被害や水の被害がニュースで流れています。収穫間近なお米や野菜が水浸しになっている映像を見るたびに心が痛くなります。水の被害は多くない北海道ですが、あと1か月も経てば冬の季節を迎えます。今年の雪はどんなだろうと心配になります。雪の被害が少ないことを今から願わずにはられません。

今はまさに季節の変わり目、皆様、お体には十分留意してお過ごしてください。

アウル3号店の名前が決まりました。

同じ名前が他のデイにあってはいけないので、いろいろ調べました。その結果「**子どもの森 アウル ジョイ**」になりました。

オープン予定は12月です。場所は右の地図をご覧ください。アウルともフレンズとも少し違った

療育内容を考えています。しかし、アウルの基本理念である「家庭でもない学校・園でもない 新たな子どもの居場所づくり」に変わりはありません。

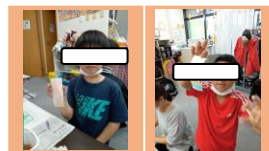


新しいスタッフ紹介 大平加代子(おおひらかよこ)

これまで児童デイに5年半の勤務を経験してきました。子どもたちは未来ある宝です。子どもたちの成長と発達を見守り、療育プログラムで自己肯定感を育みながら、遊ぶ楽しさ、学ぶ楽しさを支援していきたいと思ひます。

子どもたちが楽しく笑顔がもっと増える事業所になるよう心がけて参ります。どうぞよろしくお願ひいたします。

今月の活動



【制作 マープリング】

今月も、たくさんの活動メニューがありました。外出体験、制作、ゲーム、公園遊び、実験、調理、学習、それぞれの活動で一人ひとりが個性豊かにのびのびと自分らしさを出してきてくれたことがとても嬉しかったです。



【百合が原公園 リリートレイン】



【学習】



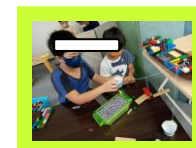
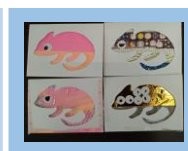
【実験
とけない雪】



【質問ゲーム】



【制作 マステでぬりえ】



【作って遊ぼう】



【公園遊び】



【北海道大学博物館】



ホームページが新しくなります。

アウルホームページがリニューアルされます。今までとは全く違う構成になり、もっともっとステキになります。11月には閲覧できるようになると思ひます。

1年間ありがとうございました

寅年の今年、「トラは大きな身体と鋭い牙から、勇敢さや力強さあふれるほどの自信をイメージする」と言われることがあります。皆様にとって今年はいかがでしたか？アウルは3号店が開設されたりとあゆみを一歩進められる年になりました。これも、みなさまのご理解とご協力の賜物と思い、心より感謝申し上げます。

さて、来年は「卯（ウサギ）」年です。ウサギは穏やかで温厚な性格であることから、「家内安全」、またはその跳躍する姿が「飛躍」「向上」を象徴するものとされています。皆様にとって来年が今年以上のステップアップがあり楽しく豊かな年になりますことを心より願っています。



今年一年間本当にどうもありがとうございました。

子どもの森アウル ジョイがオープンしました

12月1日（木）無事にアウルジョイが開業しました。



初日から子どもが集い、笑い声が室内に響き、ジョイの活動がスタートしました。人間の体に例えると、子どもという血が体全体に流れ体が動き出したという感じです。

新たに新谷が管理者・児童発達管理責任者になり、アウルからは尚子Tが、フレンズからは綾T、加代Tが異動してスタッフに加わりました。「ことば」を大事にした事業所として「子どもの新たな居場所」づくりを目指します。

12月の様子

12月は「実験」を2回行いました。「マグマを作ろう」と“水に浮かぶ絵”子ども達は実験が大好き！いろいろなことを期待したり想像したりして

取り組みました。慎重にやらなければ上手くいかないことも。でも失敗しながら発見をたくさんしています。



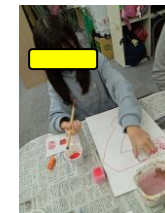
“マグマを作ろう”



“水に浮かぶ絵”



“刺し子”



“クリスマス会の一文字づくり”



“刺し子”や“クリスマスの一文字づくり”では、指先を見ての細かな作業でしたが、慎重に取り組む姿がとても印象的でした。自由遊びでは、たくさんの遊びに真剣に楽しく取り組む姿が見られました。



“アイロンビーズ”



“黒ひげ危機一発”



“ボンじゃん”



“勝ち残り大作戦”



“ベグ差し”

児童発達支援、放課後等デイサービスの **子どもの森アウル**

こどもあうる



札幌市白石区北郷2条7丁目4-1 TEL 011-867-0354

子どもの森
アウル通信
NO.50
R5. 1. 17
(文責 久保)

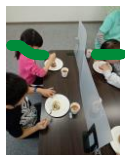
ウサギ年がスタートしました



2023年（令和5年）卯年になりました。昨年はアウルの活動にご理解とご協力をいただきましたことに心より感謝申し上げます。今年は、これまでの活動の良い点をさらに生かし、新たな活動の**開拓**を行っていきたいと思っております。アウルの**ステップアップ**に皆様のお力をお貸しいただきますようよろしくお願いいたします。

12月に実施されたクリスマス会

12月24日（土）にアウルのクリスマス会が実施されました。午前中はアウル室内で活動しました。



美晴 T と景子 T の音楽コンサート、りゅうき T の絵本の読み聞かせには、みんな聞き入っていました。ビンゴ大会では「ビンゴ！」になった子にはみつおサンタからプレゼントをもらい大喜びでした。クリスマスケーキや昼食のお弁当もおいしそうに食べていました。

クリスマス会の午後は、白石体育館で、フレンズとジョイと合同で活動しました。大人も含めて総勢50名。大変にぎやかなクリスマス会になりました。しっぽとりゲーム、新聞紙の雪合戦、しよいこ玉入れ、そりりレーなど体を動かす活動をたくさんしました。



一緒に参加してくれた「なるこクラブ」のきつねダンスでは音楽に合わせて、みんな楽しく踊ることができました。



アウルとフレンズ、ジョイが一つになって、年齢の枠を超えて、時には助け合い、時には一つになって活動できるのは本当に素晴らしいことだと実感した一日でした。

冬休みの活動



（福笑い）



（すごろく）



（宝引き）

冬休みもいろいろな活動をしました。お正月、冬休みならではの活動もできました。時間に余裕が
あって、自由時間も楽しめました。



（そりすべり）



（実験—いろいろな物を氷らせよう）



（楽しい昼食）



（書初め）

児童発達支援、放課後等デイサービスの**子どもの森アウル**

こどもあうる



札幌市白石区北郷2条7丁目4-1 TEL011-867-0354

子どもの森
アウル通信
NO.51
R5. 2. 22
(文責 久保)

新しいスタッフが仲間に加わりました

1月から2月の間に新しいスタッフが入りました。みなさんは、子ども一人一人成長を「時には子どもの目線に立って、時には子どもの自発性を見守り、時には子どものあと一歩の頑張りを支えられる」、そんな温かいスタッフばかりです。保護者の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

新しいスタッフ紹介 保田 俊昭(やすだ としあき) ~児童指導員

今年の1月に音楽療法士の資格を習得しました保田と申します。子ども達のために音楽を使った支援をしていきたいと思ひます。

笑顔と音があふれる事業所にしていきたいと思ひますのでよろしくお願いいたします。
(フレンズ所属)

新しいスタッフ紹介 田中 理世(たなか みちよ) ~指導員

田中と申します。この仕事は初めてですが児童デイのことは存じており、子ども達が過ごしやすい「それぞれの個性を伸ばしていける環境づくり」のお手伝いのできたら嬉しいです。

笑顔は宝なので大切にしていきたいです。未熟ですがよろしくお願いいたします。
(フレンズ所属)

新しいスタッフ紹介 真野 裕一(まの ゆういち) ~指導員

はじめまして、アウルフレンズのスタッフになりました真野裕一と申します。このようなお仕事、子ども達と接するのは初めての経験です。ワクワクしています。子ども達と一緒に少しでもできればと思ひます。どうぞよろしくお願いいたします。
(フレンズ所属)

新しいスタッフ紹介 田中 さやか(たなか さやか) ~指導員

この度アウルに入りました田中と申します。子ども達とかかわる仕事は未経験ですが、子ども2人を育てる母として、様々な経験をもとに子ども達一人ひとりの個性を活かし、少しでも「居心地の良い環境」作りのお手伝いのできたらなと思ひます。

至らない点も多々ありますがよろしくお願いいたします。

(アウル所属)



活動の様子

【制作—壁飾り作り】

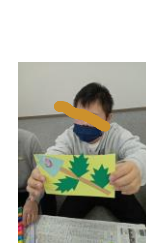
【実験—色の組み合わせ】



【豆まき】



【作って遊ぼう】



【制作—イワシとひいらぎ】



【トンネル掘り】

児童発達支援、放課後等デイサービスの森アウル

こどもあうる



札幌市白石区北郷2条7丁目4-1 TEL011-867-0354

子どもの森
アウル通信
NO.52
R5. 3. 13
(文責 久保)

卒業おめでとうございます

高校3年生、中学校3年生、小学校6年生のみなさん。卒業おめでとうございます。保護者の皆さんは、「あんなに幼かったのに…」「随分大人になった…」とお子様の成長を実感していることと思います。

これから新たな環境に入って、これまでにない体験・人間関係等の中でさらなる成長を願うばかりです。

卒業生のみなさん、がんばって！そして楽しんで！

アウルでも卒業式をしました

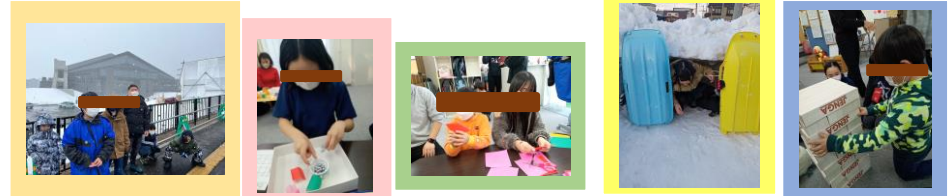


アウルでは先日（3月8日）卒業生の皆さんの卒業式を行いました。

一人ひとりに卒業証書と記念アルバムを渡しました。さすが卒業生！真剣な顔で受け取っていました。

最後にみんなで記念写真を撮りました。みなさん、とっても立派でした。

最近の活動



【エスコンフィールド】 【実験】 【卒業式飾り作り】 【かまくら作り】 【ジャンボゼンガ】

お知らせ

アウルスタッフの優子Tが3月いっぱいまで退職することになりましたのでお知らせします。

優子Tよりみなさんへ



アウルには大学卒業後すぐに入社して4年間お世話になりました。アウルのみなさんと一緒に遊んだり、勉強したり、実験や制作の計画・実施したりをしました。楽しかったこと、皆さんの笑顔に癒されたこと、苦しくなって泣いたこと等、たくさんのことを経験しました。それらのおかげで私は成長できたと思います。

皆さんの成長をそばで見られなくなることはとてもさみしいです。しかし、みなさんがアウルやそれぞれの学校や家庭で頑張っている姿を思い浮かべながら、私も新しく挑戦をします。退職後は語学・文化・歴史を学ぶためにアイルランドに行く予定です。

みなさんが心豊かに、健やかに毎日をご過ごせるように願っております。

4年間本当にありがとうございました。

